

5 施 設 整 備

(1) 基本計画

仙台市の水道事業は、大正12年3月に給水を開始し、その後、市勢の伸展、給水区域の拡大や市民生活の向上に伴う水需要の増加に対応するため、第5次までの拡張事業により水源の確保や施設の整備・拡張を進めてきた。

平成13年4月には秋保・作並地区簡易水道事業及び大倉地区簡易水道事業の2簡易水道事業を上水道事業へ統合し、事業運営の一本化により事業執行の効率化を図った。

現在は、令和2年3月に策定した「仙台市水道事業基本計画（令和2年度～令和11年度）」に基づき、拡張事業期に集中的に整備してきた施設の更新、耐震化などを水道システムの最適化を図りながら計画的に進めている。

仙台市水道事業認可・届出

項目	区 分	認 可	届 出
認可取得日・届出日		平成13年2月16日	令和7年3月14日
認可番号・届出番号		厚生労働省発健第59号	国土交通省水水第474号
目 標 年 度		平成 22 年 度	令 和 10 年 度
計 画 給 水 人 口		1,124,000 人	1,063,000 人(令和2年度)
計 画 一 日 最 大 給 水 量		527,000m ³ /日	371,000m ³ /日 (平成30年度)
計 画 一 日 平 均 給 水 量		437,300m ³ /日	327,000m ³ /日 (平成30年度)
計 画 一 人 一 日 最 大 給 水 量		455 L/人・日	350.6 L/人・日 (平成30年度)
計 画 一 人 一 日 平 均 給 水 量		379 L/人・日	308.8 L/人・日 (平成30年度)

(2) 建設改良事業

(単位：千円)

事業名	令和6年度執行額			翌年度への繰越額	備 考
	繰越額	本年度	計		
配水管整備事業	3,616,268	5,531,729	9,147,997	3,331,052	○管路の更新・新設 基幹管路更新 610.6 m 配水支管更新 43,816.5 m 基幹管路新設 2,392.7 m 配水支管新設 1,267.0 m 計 48,086.8 m
施設整備事業	1,192,490	2,516,508	3,708,998	2,763,429	○災害対策関連 松陵配水所改良及び耐震補強工事 配水ブロック拡充再編関連工事(小田原地区) 非常用自家発電設備更新工事(湯元送水ポンプ場 等) 災害時給水栓設置工事(指定避難所 3箇所) ○安全対策関連 中原水系苦地沈砂池油分計設置工事 ○共同浄水場整備関連 仙台市・塩竈市共同浄水場他基本設計等業務委託
工事受託等	260,969	185,123	446,092	299,732	○配水管等移設工事 茂庭第一・第二配水幹線(郡山字谷地田東地内)移設工事 東八番丁小田原線電線共同溝設置に伴う配水支管移設工事
計	5,069,727	8,233,360	13,303,087	6,394,213	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

(3) 拡張事業等一覧

事業名称 項目	創設事業	第1次拡張事業	第2次拡張事業	第3次拡張事業
認可年月日	大正元年12月24日	昭和6年5月29日	昭和23年7月26日	昭和33年3月6日
起工年月	大正2年4月	昭和6年8月	昭和23年10月	昭和33年4月
竣工年月	大正12年3月	昭和9年3月	昭和30年6月	昭和40年3月
目標年度		昭和12年度	昭和31年度	昭和42年度
計画給水人口	120,000人	180,000人	250,000人	400,000人
計画一日最大給水量	18,490 m ³ /日	30,000 m ³ /日	50,000 m ³ /日	140,000 m ³ /日
水源	大倉川表流水 18,490 m ³ /日	青下堰堤貯留水 11,750 m ³ /日	名取川表流水 20,000 m ³ /日	大倉ダム放流水 90,000 m ³ /日
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中原浄水場 (増補事業 (昭和47~54年度)により改造) 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 富田浄水場 (増補事業 (昭和47~54年度)により改造) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国見浄水場
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒巻配水所 14,300 m³ 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 大年寺山配水所 8,000 m³ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国見場内配水所 12,000 m³ ・ 安養寺配水所 8,000 m³
事業費	260万円	165万円	3億3,476万円	30億5,000万円

第4次拡張事業	第5次拡張事業	簡易水道統合等事業
昭和41年3月12日	昭和53年5月15日	平成13年2月16日
昭和41年4月	昭和53年5月	平成13年4月
昭和53年3月	平成12年3月	平成20年3月
昭和55年度	平成22年度	平成22年度
620,000 人	1,276,000 人	1,124,000 人
340,000 m ³ /日	766,500 m ³ /日	527,000 m ³ /日
釜房ダム貯留水 200,000 m ³ /日	大倉ダム放流水 15,000 m ³ /日 釜房ダム放流水 24,000 m ³ /日 名取川表流水 5,220 m ³ /日 七北田ダム放流水 55,000 m ³ /日 宮床ダム貯留水 10,000 m ³ /日 釜房ダム貯留水 △3,900 m ³ /日 広域水道受水 331,900 m ³ /日	(旧簡易水道) 大倉ダム放流水 1,185 m ³ /日 地下水 275 m ³ /日 湧水 350 m ³ /日 表流水 2,200 m ³ /日
・茂庭浄水場	・国見浄水場 (一部増設) ・富田浄水場 (一部増設) ・福岡浄水場 ・湯元浄水場 ・広域水道受水施設 坪 沼 8,200 m ³ /日 太 白 120,000 m ³ /日 錦ヶ丘 10,500 m ³ /日 芋 沢 11,800 m ³ /日 国 見 133,200 m ³ /日 南中山 14,500 m ³ /日 高 森 7,900 m ³ /日 紫 山 4,000 m ³ /日 松 陵 13,500 m ³ /日 向陽台 8,300 m ³ /日 計 331,900 m ³ /日	(旧簡易水道) ・定義浄水場 ・熊ヶ根浄水場 ・作並浄水場 ・新川浄水場 ・野尻浄水場 ・滝原浄水場
・茂庭場内配水所 60,000 m ³ ・鈎取山配水所 16,000 m ³ ・青葉山配水所 4,000 m ³ ・国見(低区)配水所 4,000 m ³	・大年寺山配水所 8,000 m ³ ・国見(低区)配水所 17,000 m ³ ・茂庭場内配水所 15,000 m ³ ・国見(高区)配水所 34,000 m ³ ・坪沼配水所 1,500 m ³ ・太白配水所 20,000 m ³ ・青葉山隧道配水所 57,000 m ³ ・錦ヶ丘配水所 2,500 m ³ ・芋沢配水所 3,000 m ³ ・黒森山配水所 10,000 m ³ ・南中山配水所 13,000 m ³ ・紫山配水所 5,000 m ³ ・その他 ※大年寺山・国見(低区)・茂庭場内配水所は、増設分の数値を記載。	(旧簡易水道) ・熊ヶ根配水所 1,020 m ³ ・大倉配水所 570 m ³ ・作並配水所 2,000 m ³ ・野尻配水所 150 m ³ ・滝原配水所 260 m ³ ・白沢配水所 700 m ³ ・北山配水所 900 m ³ ・芋峠配水所 600 m ³ ・新川配水所 415 m ³ ・作並南配水所 700 m ³ ※虹の杜配水所の新設事業は、団地の開発中止に伴い実施せず。
207億7,000万円	644億1,859万円	—